

少しでも口にできれば

- ・少しでも口にできれば、患者・家族ともに満足感が得られる
- ・さっぱりとして食べやすい食物の例
 - ・栄養剤ゼリー
 - ・プリン、ゼリー、杏仁豆腐
 - ・果物、果汁
 - ・氷菓（かちわり氷、かき氷）



・少しでも口にできれば、患者・家族ともに満足感が得られる。

・緩和ケア病床などで良く用いられている、さっぱりとして食べやすい食物の例：栄養剤ゼリー、プリン、ゼリー、杏仁豆腐、果物、果汁、かちわり氷、かき氷など。

こういったもので、満足感が得られれば、不必要な輸液を避けることもできる。

マネジメントに際しての留意事項

⑤強制栄養補給の適否について多様な視点で考慮する

利益不利益について「医療の視点」ではなく、「生活の視点」で患者や家族と一緒に考えること



【マネジメントに際しての留意事項⑤】

・強制栄養補給の適否について多様な視点で考慮する。

・利益不利益について「医療の視点」ではなく、「生活の視点」で患者や家族と一緒に考えることが大切。

マネジメントに際しての留意事項

⑥多職種協働によるケアが重要



【マネジメントに際しての留意事項⑥】

・こういった、食に関する事柄では、多職種協働によるケアが重要である。

「食支援」における多職種協働

医師による病状説明・（在宅）栄養指導指示
看護師による看護指導・口腔ケア指導・嚥下指導
管理栄養士による栄養指導・食事指導
薬剤師による薬剤指導（薬剤による副作用チェック）
歯科医による歯の治療や咀嚼・嚥下機能の評価
歯科衛生士による口腔ケア・嚥下リハ
言語聴覚士による食形態の提案や嚥下リハ
理学療法士・作業療法士によるリハビリや食環境整備
ケアマネジャーによる栄養評価や多職種連携の導入
ホームヘルパーによる調理、食事介助や栄養評価

チームによる「食支援」



【食支援】における多職種協働

「食支援」における多職種協働の例をあげる。

医師による病状説明・（在宅）栄養指導指示／
看護師による看護指導・口腔ケア指導・嚥下指導／
管理栄養士による栄養指導・食事指導／薬剤師による
薬剤指導（薬剤による副作用チェック）／歯科
医による歯の治療等 咀嚼・嚥下機能の評価／歯
科衛生士による口腔ケア・嚥下リハ／言語聴覚士
による嚥下リハ／理学療法士・作業療法士によるリ
ハビリ／ケアマネジャーによる栄養評価／ホームヘル
パーによる栄養評価

・様々な職種が関わる必要があり、チームアプローチによる「食支援」が必要である。